

令和4年2月17日
(公財)横浜市緑の協会
よこはま動物園

よこはま動物園ズーラシア アカアシドゥクラングールの赤ちゃん誕生！

令和4年1月29日(土)、よこはま動物園でアカアシドゥクラングールの赤ちゃん(オス)が誕生しました。母親のワニは以前にも出産を経験しており、とても落ち着いて子育てをしています。赤ちゃんはしっかりと母親に抱きつき、母乳を飲んで元気に育っております。赤ちゃんの公開は3月以降を予定しています。愛称募集につきましては、決まりましたらホームページ等でお知らせします。



母親と赤ちゃん(2月6日撮影)



赤ちゃん(2月6日撮影)

12月から2月の間は、健康管理のためアカアシドゥクラングールは展示をお休みしております。赤ちゃんの撮影等はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ 個体情報

父 親	愛称：ラー	平成 7 年 12 月 22 日生まれ
母 親	愛称：ワニ	平成 19 年 1 月 24 日生まれ

■ アカアシドゥクラングールについて

和 名	アカアシドゥクラングール
英 名	Red-shanked Douc Langur
学 名	<i>Pygathrix nemaeus</i>
分 類	霊長目 オナガザル科
分 布	ベトナム、ラオス、カンボジア
生 態	熱帯雨林およびモンスーン林に 10 頭程の群れで生活しています。リーフイーター(葉喰いザル)の仲間で、木の葉や果物などを主食としています。以前は、南方に分布している脚の黒いクロアシドゥクラングールや灰色のハイロドゥクラングールとともに亜種とされていましたが、現在では独立した種となりました。ベトナム戦争の時に、米軍によって散布された枯葉剤によって生息地の大半を失って数が激減したと言われており、生存が極めて危険な状態にあります。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN)：近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	11 頭 (オス 5 頭、メス 6 頭) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	よこはま動物園ズーラシアのみ

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆ 開園時間：9:30~16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆ 休 園 日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29~1/1 ※臨時開園あり
- ◆ 交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆ U R L：https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/
- ◆ 住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆ 問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。